

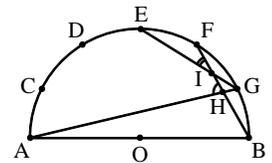
(1) 1次方程式 $\frac{2x+1}{3} - \frac{x-2}{2} = 2$ を解くと、 $x = \boxed{\text{ア}}$ である。

(2) $x = \sqrt{5} + \sqrt{2}$, $y = \sqrt{5} - \sqrt{2}$ のとき、 $x^2 + 3xy + y^2$ の値は $\boxed{\text{イ}} \boxed{\text{ウ}}$ である。

(3) y は $x-2$ に反比例し、 $x=3$ のとき $y=4$ である。 $x = \boxed{\text{エ}}$ のとき、 $y = \frac{2}{3}$ である。

(4) 図のように、直径を AB とする半円 O の弧を 6 等分する点 C, D, E, F, G をとり、線分 BF と AG, EG との交点をそれぞれ H, I とする。

このとき、 $\angle AHF = \boxed{\text{オ}} \boxed{\text{カ}}^\circ$, $\angle EIF = \boxed{\text{キ}} \boxed{\text{ク}}^\circ$ である。



(5) 図のように、 $AB = 10$, $AD = 19$ である平行四辺形 $ABCD$ の辺 AB, BC, CD 上に $AE : EB = 1 : 1$, $BF : FC = 3 : 2$, $CG : GD = 3 : 1$ となる点 E, F, G をとり、線分 CE, FG の交点を P とする。

このとき、 $EP : PC = \boxed{\text{ケ}} \boxed{\text{コ}} : \boxed{\text{サ}}$ である。

